



総務省

### 南海トラフ地震に備えた 情報収集・伝達の訓練・実証を実施

近畿総合通信局は、南海トラフ地震等の大規模災害に備え、陸上自衛隊、和歌山県と共同で、災害発生時に重要となる情報収集・伝達手段の確保を迅速に確立するための共同訓練を大阪・和歌山間で実施しました。

本訓練では、公共ブロードバンド移動通信システム（※1）を利用して、被災現場や救助活動等の状況をリアルタイムに映像伝送し、現地と対策本部（和歌山県、串本町）との情報共有を図る実証（10月14日）や、総務省が貸与支援する災害対策用移動通信機器等を、陸上自衛隊ヘリで被災地（和歌山県串本町を想定）まで空路搬送し、応急・復旧活動のための高度な通信環境を串本町において設営する訓練（10月15日）を行いました。

（※1）地上波テレビ放送のデジタル化に伴い空きとなったVHF帯の一部を使用したブロードバンド移動無線システムのこと。可搬型の機動性と自営通信網の特徴を生かして、迅速な防災・災害対応を支援します。

10月  
14日



↑県庁に伝送された訓練映像（上野山防災広場）



#### ① 映像伝送システムを利用した情報収集・伝達の実証訓練 （場所：和歌山県庁、串本町上野山防災広場、串本町消防防災センター）

ICTユニット（※2）の設営・運用訓練及び自衛隊による串本沖での漂流者救助訓練等の映像を公共ブロードバンド移動通信システムを利用して、串本町消防防災センター及び和歌山県庁の災害対策本部室へリアルタイムで伝送し映像の確認を行いました。

#### ② 災害時における支援活動の周知（場所：上野山防災広場） 通信機器（ICTユニット、衛星携帯電話、簡易無線機）及び移動電源車を展示し、串本町防災担当職員及び当日訓練に参加いただいた住民の皆様に対して、当局の支援活動について説明を行いました。

（※2）災害時に被災地へ搬入して迅速に通信ネットワークを応急復旧させることが可能な通信設備のこと。

←訓練参加者に通信機器について説明する様子

10月  
15日

#### ① 災害対策移動通信機器等の空路搬送訓練 （場所：八尾駐屯地、上野山防災広場、串本町消防防災センター）

陸上自衛隊八尾駐屯地において、自衛隊所属のヘリコプターに通信機器（ICTユニット、衛星携帯電話3台、簡易無線機4台）を積み込み、串本町の上野山防災広場へ空路搬送し、その後、通信機器を電源車に積み替え訓練場所の串本町消防防災センターへ搬送しました。



↑ヘリコプターへの積み込み（八尾駐屯地）

#### ② 空路搬送した通信機器を用いた通信回線構築訓練 空路搬送した衛星携帯電話及び簡易無線機を串本町職員へ貸与するとともに、ICTユニットの設営訓練を実施しました。

また、地上回線が途絶したことを想定し、ICTユニットに衛星携帯電話を接続し衛星回線による外部との通信の確保を図り、支障なく繋がることを確認しました。



↑ICTユニットを用いた通話訓練

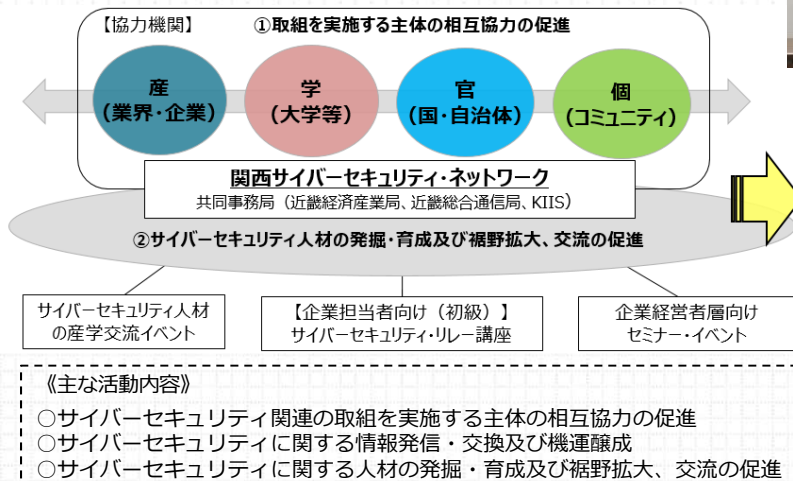
### 関西サイバーセキュリティ・ネットワークを発足 - 関西の産学官が連携し、サイバーセキュリティ対策に取り組みます！ -

近畿総合通信局は、関西のサイバーセキュリティ分野に関心の高い産学官等と連携した「関西サイバーセキュリティ・ネットワーク」に共同事務局として参画いたします（事務局：近畿経済産業局、近畿総合通信局、一般財団法人関西情報センター）。

これにより、関西におけるサイバーセキュリティの重要性についての認識醸成や、サイバーセキュリティの向上に資する人材の発掘・育成の円滑化を図ります。今後、本分野の産学交流イベントや、人材育成の講座等の取組を継続的に実施するとともに、本ネットワークの協力機関を更に拡大し、関西エリアでのサイバーセキュリティの取組を推進します。



共同会見の様様  
大橋 秀行 近畿総合通信局長（左）  
森 清 近畿経済産業局長（右）



③サイバーセキュリティに関する情報発信・交換及び機運醸成

- 《平成30年度の主な取組》
- ①関西サイバーセキュリティネットワーク キックオフフォーラム (11月12日)
  - ②【企業担当者向け(初級)】サイバーセキュリティ・リレー講座 (11月～1月、全7回)
  - ③企業経営者層向けセミナー・イベント (11月以降)

詳しくはこちら→ [http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07\\_01001396.html](http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07_01001396.html)

### スマホ連絡会 (近畿)

### スマホ連絡会 (近畿) 総会を開催

平成30年10月2日、近畿総合通信局において、スマホ連絡会 (近畿) (スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会) 第6回定期総会が開催され、連絡会構成員49者、計83名が参加しました。

総会では、「出会い系トラブル」や「自撮り被害」等の課題について事例発表や議論が行われたほか、最後のまとめでは、竹内和雄座長 (兵庫県立大学准教授) から、ネット課題の解決に向け「近畿から新しい風を！」というスローガンが示されました。今後とも同連絡会では安心・安全なインターネットの利用環境整備に力を入れて取り組んで参ります。



総会の様様

西日本の総合通信局 (近畿・中国・四国・九州) が共同で

「災害情報伝達に関するセミナー」を開催します

相次ぐ大規模災害の発生を受けて「伝える」から「伝わる」へ、災害情報伝達について考える

【近畿総合通信局会場】

《日時》平成30年11月5日(月)9:30～16:50

《会場》大阪歴史博物館4階 (大阪市中央区大手前4-1-32)

[http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07\\_01001396.html](http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07_01001396.html)